

茨城県農産物販売推進東京本部情報

令和2年(2020年)3月

1 東京都中央卸売市場(2020年1-2月)の青果物取扱高について

① 全体の入荷量は約30.7万tで、前年比3%増、金額は約854億円で前年比1%減となった。

② 茨城県産の入荷量は約3.6万tで、前年比1%減、金額は約73億円で前年比6%増となった。

(金額の内訳は、野菜約61億円、果実約12億円。前年同期比で野菜7%増、果実6%増、平年同期比で野菜12%減、果実6%増。)

金額が【増加】した品目(前年対比)：はくさい(149%)、ねぎ(110%)、ほうれんそう(107%)、いちご(106%)

金額が【減少】した品目(前年対比)：みず菜(85%)

茨城県の青果物入荷量は平年比2%増(シェア11.7%)、取扱金額は同9%減(シェア8.6%)となった。

	市場計 ※2			茨城			他県のシェア(2月計)			
	2月計	年間計	年間比	2月計	年間計	年間比	千葉	北海道	栃木	
数量	2020	307,002		35,830	←シェア(11.7%)		13.1%	8.8%	3.0%	
	2019	297,518	1,916,676	15.5	36,211	222,375	16.3	13.4%	7.7%	3.4%
	(前年比)	103			99	シェア(12.2%)				
	平年値※	303,181	1,954,409	15.5	35,154	227,118	15.5			
	(平年比)	101			102	シェア(11.6%)				
金額	2020	85,444		7,326	←シェア(8.6%)		8.4%	2.5%	8.6%	
	2019	86,266	534,568	16.1	6,885	52,199	13.2	8.6%	3.6%	8.6%
	(前年比)	99			106	シェア(8.0%)				
	平年値※	92,226	565,288	16.3	8,071	57,490	14.0			
	(平年比)	93			91	シェア(8.8%)				

(単位：t, 百万円, %)

※1：平年値は2015-2019年の5年平均。

※2：市場計は東京都中央卸売市場における総計を表す。

《参考》
2019年実績
(1-12月計)

茨城県：金額シェア(9.8%)、数量シェア(11.6%)
千葉県：金額シェア(7.2%)、数量シェア(10.5%)
北海道：金額シェア(5.8%)、数量シェア(11.0%)
栃木県：金額シェア(6.0%)、数量シェア(3.2%)

2 東京都中央卸売市場(令和2年2月単月)の茨城県産青果物主要品目の取扱高

()内は前年対比

野菜類の入荷量は約16.6千トン(102%)、単価は178円(105%)、金額は約30億円(106%)

果実類の入荷量は約0.5千トン(128%)、単価は1,301円(94%)、金額は約7億円(121%)

※平年比(全国比)は、市場全体の数量、単価と、市場全体の2015-2019年同月の5年平均値との比率

	品目	数量(t)				単価(円/kg)				金額(千円)		
			前年比	平年比	平年比(全国比)		前年比	平年比	平年比(全国比)		前年比	平年比
野菜	はくさい	8,620	98	107	103	46	135	63	62	394,037	131	67
	れんこん	627	98	94	92	517	108	93	94	324,186	106	88
	きゅうり	505	100	98	96	439	124	121	119	221,774	124	120
	レタス類	1,381	121	140	121	160	87	59	62	220,970	106	83
	野菜総計	16,647	102	106	105	178	105	82	83	2,963,902	106	86
果実	いちご類	538	129	113	109	1,302	93	106	103	700,128	121	119
	果実総計	541	128	113	94	1,301	94	106	109	703,385	121	119

(野菜)

暖冬傾向が続き1月同様潤沢な入荷で単価安傾向であった。

量販店が春野菜の売り場を拡げたことで、はくさいの売り場は縮小され、単価は大幅に安かった前年は上回るものの、平年比60%台と安値が続いた。

レタス類は暖冬で生育が前進し、本県産の数量も前年・平年を上回り、数量増・単価安となった。

(果実)

みかん類やりんご類の数量が少なく、果実全体の入荷量は前年を下回った。

いちご類は、台風や曇雨天の影響により数量が少なかったが、2月に入り各産地とも出荷が急増し、前年・平年を上回る数量となった。本県も2月に入り2番果の出荷ピークを迎え、少なかった前年・平年を上回る数量となり単価はやや下がったものの、金額を伸ばした。

※各数値は、東京都中央卸売市場実績を基に算出